



写真だより



田原小学校の児童がペットボトルロケットを発射

田原小学校で10月14日、ペットボトルロケットを飛ばす体験授業がありました。

同校は、田原地区で建設が進む小型ロケット射場の建設工事を施工している清水建設株式会社より、ペットボトルロケット製作キットの寄贈を受けたことから今回の授業を実施。全校児童14名が製作キットを使ってペットボトルでロケットを作り、順番に何度も打ち上げました。

ペットボトルロケットは空気と水を入れ、空気の圧力で水を噴射させて飛ばす仕組み。水しぶきを上げて勢いよく打ち上がり、遠くまで飛んだ時には歓声が上がりました。

児童たちは「水の量を調節するのが難しかったけど、楽しかった」、「遠くまで飛んでうれしかった」、「本物のロケットも近くで見たい」と感想を話していました。

串本JFCが近畿大会出場を報告

10月16日、串本ジュニアフットボールクラブのメンバー12名が田嶋町長を表敬訪問し、10月31日・11月1日に兵庫県で開催される「第39回近畿ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会」へ出場することを報告しました。

キャプテンを務める6年生の嶋崎立晟くんは「一試合一試合、みんなを盛り上げていきたい」と意気込みを語り、田嶋町長は「悔いの残らない精一杯の試合をして、素晴らしい成績を残してくれることを心から願っています」とエールを送りました。



【広告】 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。